

INSPIRE

人が内側から進化する
瞬間を引き起こす



Professional Coach
**YOSHIYUKI
TAKASHIMA**

All meaningful, lasting growth and
change starts first on the inside and
then works its way out.



リバティーコーチングは、人間の持つ成長、
変化、創造性に関する無限の能力にアプローチすることで、
自由と未来を創造し続ける教育機関です。

INSPIRE



PROFILE

高嶋 芳幸

苦米地式認定コーチ
パフォーマンス・エンハンスメント・
コーチング認定コーチ
リバティーコーチング株式会社
主任講師・主席研究員

認知心理学をベースにした現代文指導講師、コーチングを導入した教育アドバイザーとして、長年に渡る豊富な臨床経験を積む。現在は活動を全国に広げ、プロコーチとして活動する姿を通して多くの人をインスピアイし続けている。

コーチとして自分に課しているルールは「人として永続的に変化・成長し続けること」「思考と行動の調和を常に保つこと」「心身が緩んでいること」。

MESSAGE

(活動の源泉)

なぜ私はコーチとなり、活動しているのか。それは、「人をインスピアイしたい」という一言に尽きます。これまでの人生を通じて、私が心からの深い喜びを感じたのは、人が変化・成長する瞬間に立ち会ったときでした。私が相手と深いレベルで関わることで、その人が自らの可能性に気づき、自らを変化・成長させ、新しい自分を創造しはじめるという瞬間です。そのような創造的な人との関わりがとても大きな喜びをもたらすことに、ある時私は気がつきました。まさに、人生の道半ばにさまよっていた暗い森の中から抜け出す方向が見えた、と感じたのです。

(インスピアイとは)

人が外側から何かを押し付けられることで変化・成長するには自ずと限界があります。自身の内側から何かが立ち上がるところで、その人は自身の想像をこえた変化・成長を遂げるのです。ただし、こういったことを独力で引き起こすのはかなり難しいようです。想像を超えるような変化・成長は、その人の無限の可能性を確信して関わってくれる極めて力強い存在があることで起きはじめるものなのです。それは単なる知識の伝達ではなく、その人の中にまったく新しいものが生まれる、極めて創造的なコミュニケーションだといえます。私はこれをインスピアイと呼んでいます。

(意図的に引き起こすために)

では私たちは、具体的にどのようにして人の変化・成長を促せばよいのでしょうか。どのようにして人をインスピアイすればよいのでしょうか。のために私はコーチングを用います。コーチングとは、人間のマインド（脳と心）の上手な使い方が伝達される関係性、あるいはその関係性を作る行為のことです。そのための知識や技術の説明体系として、コーチング理論があります。コーチングを用いて深いレベルで相手と関わることで、その人は自らの無限の可能性を知り、自らを変化・成長させていくサイクルに入していくことができます。

(インスピアイを支える信念)

コーチングの創始者であるルー・タイスの創立した教育機関 TPI (The Pacific Institute) が採用する信念に、次のようなものがあります。「人間には成長、変化、創造力に関して無限の能力があり、いついかなる時にも時代の変化に順応することができる」。私もこの信念をそのまま採用し、関わる人すべてをインスピアイするための活動を続けています。

(コーチングの備えるもの)

私がコーチングと出会った時、そこには私の求めるすべてがあると感じました。コーチングには、圧倒的な知の世界があり、合理的かつ美しい体系がありました。そしてそれを扱うコーチには、職人的な技術の伝統があり、たゆまぬ実践、格調の高さが求められ、なにより人間としての尊厳がありました。相手のためになることを追求し、創造的に自らを変化・成長させていくことそのものが評価に直結するコーチという職業に、私は誇らしさとやりがいを感じています。

(不完全=無限の可能性)

ところで、実はコーチングの説明体系は完全なものではありません。多くの人は、科学的方法論に基づいた 100% 再現性のあるものだと考えているのかもしれません。しかしながら、まったくもって完全なものではないのです。コーチングで起こっていることと、コーチングの説明は全く別のものです。がっかりしましたか？しかし私は、むしろこのことこそがコーチングの最も素晴らしい点であると考えています。なぜなら、完全ではないということは、可能性の裏返しであるからです。コーチングで起こっていることの中から、私たちはまだまだたくさんの可能性を取り出して運用していくということです。

(インスピアイの先に進化がある)

私にはあなたと深いレベルで関わる必要があります。私にとってあなたは、インスピアイを与える存在であると同時に、私にインスピアイをしてくれる重要な存在だからです。私にもそういった人が必要なのです。まるで合わせ鏡のように、お互いのインスピアイが無限にも思えるほど連なった結果、突如として生じるのが進化だと考えます。一緒にマインドの素晴らしさを味わい、マインドを進化させ、そのまたさらに先にある無限の可能性にアクセスしましょう。

